

関東FIDトレセンチームとTRM at 清瀬内山G

片倉高校サッカー部では、年に数回、東京FIDとTRMの機会をセッティングしていただき、素晴らしい環境の中でとても貴重な体験をさせて頂いています。相手メンバーは、同年代の高校生から社会人と幅広く、球際の強さやスピードは高校生としては学ぶことが多く、しかも、今回はもう一つ上のランクの関東FIDチームで、この中には、代表選手に所属している選手も数名います。

先月は梅雨らしい天候が長く続いた影響で、予定していたリーグ戦やTRMが中止となり、一ヶ月で2ゲームしかできなかったという異例の事態。TRMで叩き上げ育てている片倉高校としては、まさに成長曲線が停滞中。この日のTRMは試験中でしたが合宿前に課題を見つけるためには重要なゲームとなりました。三週間ぶりのゲームで入りは悪く、やはり試合感は大切です。トレーニングは続けてきましたが、特にうちの選手たちはやはりゲームが最高のトレーニングであり、リアリティのあるゲームが大切なんだと再認識。アタッキングサードの入り口からゴールに向かって如何に相手を攻略するのか？もっともっと、狭いスペースでのスキルを上げていかなければなりません。今日の課題をまたトレーニングで修正していきたいと思います。

東京都知的障がい者サッカーチームとの交流は、前任校からなので10年以上。高校生にとって貴重な体験となっています。サッカーを通して多くのことを学び、子どもたちの成長に繋がります。百聞は一見に如かずとは言いますがグラウンドでサッカーボールが多くのことを教えてくれる。いつも声を掛けていただき感謝しております。片倉高校サッカー部は、引き続きFIDの活動に関わっていきたいと思っています。宜しくお願いします 

